

57 シャープ（株）>導入先：シャープ苫小牧第一太陽光発電所、シャープ苫小牧第二太陽光発電所などメガソーラー発電所【北海道】

メガソーラー遠隔監視システム

メガソーラー発電所を効率的に監視するため IT・ネットワーク技術を活用

背景

大規模な太陽光発電設備であるメガソーラー発電所を保守・運営するにあたり、効率的に監視するシステムが求められていた。

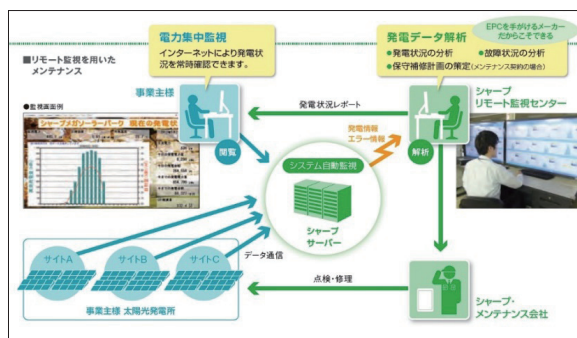
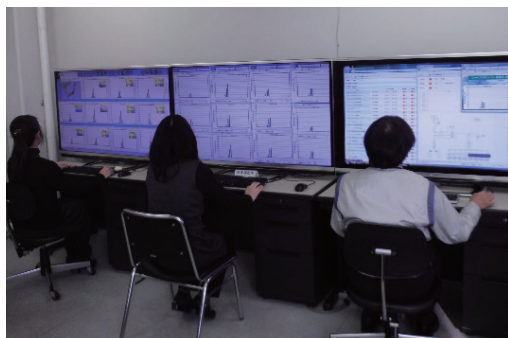


概要

太陽光発電におけるメガソーラー発電所において、各所に点在するサイトを保守・運営するにあたり効率的に監視するため IT・ネットワーク技術を活用し、発電データを一括管理し遠隔で診断を行う。

アピールポイント

- 長年培った太陽光発電システムの遠隔監視ノウハウの活用による、安定的かつ効率的なメガソーラー監視を行っている。
 - 定期的な保安のためには資格保有者による現地での検査が必要なため、現地雇用の確保に繋がる。
 - 故障箇所の特定にかかる経費が軽減、現場での作業（外観点検、防草対策など）に運用費用を充てることができる。
 - 定期的な定量データの収集と分析・診断を行うことで、現場での対応が迅速に行える。
 - 安定した保守運営が可能であり、発電事業の誘致が容易となる。建設時の現地雇用の拡大につながる。
- (参考：2M メガソーラー設置に係るのべ人員は 2,500 人／6 カ月)



シャープ株式会社 市場開拓本部 クラウド事業推進センター スマートクラウド開発部
<http://www.sharp.co.jp/business/mimamori/>
 〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館 Tel.03-5446-8082